

一般社団法人 奈良県臨床検査技師会 2022 年度第 8 回通常理事会議事録

開催日時：2022 年 12 月 8 日（木）18：10～18：50

開催場所：電磁的会議（Zoom 使用）にて実施

出席者：倉田、北川（孝）、森嶋、田中、片岡、中島、上杉、西原、小泉、  
中村、高木、西川、大西、小林、三角、山本、木下

欠席者：嶋田、小谷、北川（大）

議長：倉田

## I 理事行動報告（2022 年 11 月 10 日から 2022 年 12 月 7 日）

1. 第 1 回予算委員会：11 月 10 日（木）／電磁的会議 倉田、北川（孝）、森嶋、嶋田、田中、片岡、中島、上杉、西原、小泉、中村、小谷、高木、西川、大西、小林、三角、木下、山本
2. 第 7 回通常理事会：11 月 10 日（木）／電磁的会議 倉田、北川（孝）、森嶋、嶋田、田中、片岡、中島、上杉、西原、小泉、中村、小谷、高木、西川、大西、小林、三角、木下、山本
3. 奈良県臨床検査協議会 第 1 回実務委員会：11 月 17 日（木）／電磁的会議 倉田、北川（孝）、上杉、西原
4. 全国国民栄養調査：11 月 17 日（木）／橿原市 嶋田
5. 奈良県診療放射線技師会創立 70 周年記念式典：11 月 19 日（土）／日航奈良ホテル 倉田
6. 奈良県医師会創立記念式典並びに奈良県医師会医学会総会：11 月 24 日（木）／奈良県医師会館 倉田
7. 全国国民栄養調査：11 月 24 日（木）／生駒市 嶋田
8. 令和 4 年度奈良県精度管理専門委員会：11 月 28 日（月）／電磁的会議 木下
9. 第 3 回公開講演会委員会：11 月 29 日（火）／電磁的会議 北川（孝）、西原、高木
10. 「若草の会」第 2 回ミーティング：11 月 30 日（水）／電磁的会議 倉田
11. 日臨技近畿支部内連絡会議：12 月 3 日（土）／神戸常盤大学 倉田、森嶋、木下

以上の理事行動報告を承認した。

## II 役員等派遣報告

1. 奈良県臨床検査協議会 第 1 回実務委員会：11 月 17 日（木）／電磁的会議 倉田、北川（孝）、上杉、西原、西浦
2. 奈良県診療放射線技師孝会創立 70 周年記念式典：11 月 19 日（土）／日航奈良ホテル 倉田
3. 奈良県医師会創立記念式典並びに奈良県医師会医学会総会：11 月 24 日（木）／奈良県医師会館 倉田
4. 令和 4 年度奈良県精度管理専門委員会：11 月 28 日（月）／電磁的会議 木下
5. 日臨技近畿支部内連絡会議：12 月 3 日（土）／神戸常盤大学 倉田、森嶋、木下

以上の役員等派遣報告を承認した。

## III 会議、委員会等開催報告

1. 第 3 回公開講演会委員会：11 月 29 日（火）
2. 「若草の会」第 2 回ミーティング：11 月 30 日（水）
3. 第 5 回部門運営委員会：12 月 1 日（木）

以上の委員会報告を承認した。

## IV 経過報告

### 【会長】

1. 11 月 18 日（金）：日臨技より「都道府県災害対策マニュアル」についてのアンケートがあり、報告した。（資料あり）
2. 11 月 22 日（火）：近畿支部幹事会の報告があった。（資料あり）
3. 12 月 3 日（土）：支部学会時の支部内連絡会議の日臨技報告事項について。（資料あり）

【事務局総務部】

1. 11 月 17 日（木）：日臨技より、「2023 年度都道府県精度管理調査に使用する都道府県用精度管理調査試料（臨床化学）の申し込みについて」があり中村理事に対応を依頼した。（資料あり）
2. 11 月 17 日（木）：日臨技より、「都道府県災害対策マニュアル」についてのアンケート調査依頼があり、会長より回答頂いた。今後の検討事項としていく予定である。（資料あり）
3. 11 月 21 日（月）：一社 日本臨床胚培養士協会より、新法人設立のご挨拶があった。（資料あり）
4. メール送信履歴
  - 1) 施設連絡責任者宛  
なし
  - 2) 会員個人宛  
なし
5. 庶務部会について  
特になし
6. 会員の異動について  
〔正会員数〕 702 名 （2022 年 12 月 1 日現在） 入会累計 38 名  
前年度 684 名 継続会員 664 名  
新入会 0 名 再入会 0 名  
変更者 1 名 （転入 0 名、転出 1 名、施設変更 0 名）  
退会者 1 名

【事務局経理部】

1. 予算委員会について  
第 1 回予算委員会を受けて、各部局から予算申請を受け付け、概算予算案を作成した。なお、第 1 回予算委員会概要記録は別紙の通りである。（資料あり）
2. 会計処理について  
11 月度会計について、処理を行った。

**【組織法規部】**

1. 第 3 回公開講演会会議において、共同開催の「奈臨技会員のための研修会」は、公開講演会後に一旦 YouTube から退出し、ネクプロに移動して視聴する方法で考えている。

**【学術部 検査研究部門担当】**

1. 第 39 回奈良県検査医学会について  
特別講演「医療現場のワークライフバランス」の講師候補と講師料について検討中である。
2. ウェビナーツールについて  
ネクプロからの移行に際して、ネクプロ、Zoom ウェビナー、YouTube を比較し、4 月までに Zoom ウェビナー、YouTube 両者の模擬勉強会を開催し実用化を目指す。
3. 検査研究部門運営委員会 Google ドライブについて  
委員会内における情報の保存と共有化を目的に Google ドライブを用いた運用を開始予定である。

**【学術部 精度管理担当】**

1. 本年度における精度管理事業に関する支出において、血液部門の加工血使用により予算額を大きく上回った（予算費との差額-190,213 円）。しかしながら、今年度加工血を使用することで安全面など大きなメリットも存在した。また、加工血を使用した場合の評価方法についても分野担当者で検討し、加工血でも評価可能であると推測されている。今後本検討内容（地臨技小規模サーベイにおける加工血を使用した精度管理評価方法について）は論文化して公表予定である。

**【学術部 生涯教育担当】**

1. 特になし

**【渉外部】**

1. 公開講演会の開催日は令和 5 年 3 月 19 日（日）13：00 からで決定した。オンラインのため実務委員の招集は不要とし委員会メンバーのみで行う。

今井先生は自宅から Zoom を介した YouTube で講演される。

**【地域保健事業部】**

1. 特になし

**【地域保健事業部 公衆衛生担当】**

1. 特になし

**【福利厚生部】**

1. 特になし

**【広報部】**

1. 奈臨技ニュースについて  
2022 年 12 月第 342 号を発行した。

**【地区担当部】**

1. 弔電の発信を行った。

以上の経過報告を承認した。

**V 会計報告**

1. 11 月分の収支状況について（資料あり）  
11 月分の収支状況について別紙資料にて報告があり、承認した。

**VI 議題**

**【会長】**

1. 第 7 回理事会において、タスクシフト/シェア講習会実務委員の手当について、実務を担当する会員の負担が大きいことを鑑み、奈臨技から日当を支給してはどうかという提案があった。奈臨技の旅費規程を確認し、規定の範囲で支給することを決定した。

**【事務局総務部】**

1. 11 月 24 日（木）：日本臨床検査学教育学会より「第 17 回日本臨床検査学教育学会学術大会」に対する奈良県臨床衛生検査技師会後援名義の使用許可について、審議の結果、後援することを決定した。（資料あり）
2. 12 月 2 日（金）：日臨技より「地域ニューリーダー育成研修会」の受講申請および推薦について（依頼）があった。前回までに天理 2 名、県総合 1 名、奈良医大 1 名の計 4 名が参加している。今年度から先、3 年に 3 名の受講が求められている。（資料あり）理事が在籍する施設で候補者をあげ、12/16（金）を目途に事務局に報告することとなった。

**【組織法規部】**

1. 令和 5 年 3 月 19 日（日）「奈臨技会員のための研修会」でメンタルヘルスケアについて講演を依頼している[講師料 11 万円(税込)]ことについて、審議の結果承認された。

**【学術部 検査研究部門担当】**

1. 第 39 回奈良県検査医学会について  
特別講演「医療現場のワークライフバランス」の講師候補と講師料について、講師として社会保険労務士[講師料約 6 万円(税込)]に依頼することが承認された。
2. ウェビナーツールについて  
ネクプロは 3 月で契約終了のため、代替法として Zoom ウェビナー（月額 10,700 円）、YouTube（無料）について 4 月から導入することが承認された。また、代替法の準備にあたり、Zoom ウェビナーは、3 月からの研修を経て実用化を目指す予定であるため、3 月から契約することが承認された。

**【学術部 精度管理担当】**

1. 精度管理事業報告書を電子媒体化する案について、IT 委員会大林委員長と相談し、奈臨技ホームページ改修費用の見積もりを取得した（資料あり）。改修費は 46,000 円となり、従来の報告書発行費用 145,000 円より大幅に

費用削減可能であり、本年度以降も費用が発生しないため、メリットは大変大きいものとする。なお、本 PDF ファイルの最終確認作業は該当年の精度管理委員長および理事でダブルチェックを行い、ウェブ掲載しても良いか厳重にチェックした上で掲載することとしている(特に施設名などが特定できるような内容は厳重にチェック)。

以上の説明があり、精度管理事業報告書をホームページに掲載することが承認された。

2. 精度管理事業報告書の一般公開について

精度管理委員会としては、本報告書を社会事業として一般公開しても良い(パスワードを設定せずにそのまま PDF を公開する)と考えている。一部の地臨技で一般公開しているところもあるが、日臨技は公開していない。日臨技に非公開の理由を確認してから奈臨技の方針を決定することとなった。

【渉外部】

1. 公開講演会の座長を会長に、司会を事務局長にお願いすることを決定した。

VII 会議、委員会等開催の申請について

1. 会議、委員会等開催の申請はなかった。

その他審議事項なし

2022 年 12 月 8 日

一般社団法人 奈良県臨床検査技師会

会長 倉田 主税

監事 吉岡 明治

監事 西浦 宏和